

食品規格書 AI 変換サービス「かきかえくん」

国内最高峰のセキュリティ評価「A ランク」を獲得

～作業時間を 90%削減する革新性と、ホワイトハッカーが認める安全性を両立～

フジサンケイグループの株式会社エフシー総合研究所（本社：東京都江東区、代表取締役社長：時澤正）が提供する、食品業界初の規格書変換 AI サービス「かきかえくん」(<https://kakikaekun.jp/>)は 2026 年 4 月 9 日、システムの安全性において国内トップクラスの評価を獲得しました。これは、国内最大級のホワイトハッカー集団「GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社」による脆弱性診断において、最高評価である「A 評価（脆弱性が対策された状態）」を獲得したことによります。

当社では、機密情報の塊である「規格書」の変換業務の AI 活用では、堅牢なシステムの下で安全性が担保されることが必須であると考えておりました。そのため、「かきかえくん」の開発にあたり、世界最高峰の技術を持つセキュリティ専業会社による厳格な診断を実施。その結果、最高ランクの安全性が証明されました。

「かきかえくん」は、複雑な成分・配合情報を含む食品規格書を、取引先指定の多種多様なフォーマットへ AI が自動変換するもので、食品業界初のサービスです。これまで 1 件あたり約 30 分要していた手入力による転記作業が不要となり、規格書をアップロードすれば約 3 分で変換が完了します。従来の作業時間の 9 割が削減され、業務効率の大幅アップと手入力による転記ミスをなくすことができます。

「かきかえくん」3つの画期的な特徴

1. 作業時間を 90%削減 規格書をアップロードするだけで AI が項目を自動判別。従来 1 件あたり約 30 分要していた作業が約 3 分で完了し、劇的な業務効率化を実現します。
2. 直感的な画面操作で環境依存文字や句読点などの誤変換も即座に修正可能です。高い精度と編集のしやすさで、業務効率化を支援します。
3. 複雑な「配合情報」も正確に変換 添加物の内訳、アレルギー、遺伝子組換え情報など、複雑なデータも正確に理解し、食品表示ラベル作成に必要な情報を自動生成します。

今回のシステムの脆弱性診断を行った GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社(<https://gmo-cybersecurity.com/>)は、200 名以上のホワイトハッカーが在籍し、世界最大級のセキュリティイベント「DEF CON」内で開催された「Cloud Village CTF」で 3 年連続世界 1 位となった国内最大級のサイバーセキュリティ会社です。同社のシステム脆弱性診断サービスは多くの企業・団体で採用され、国内トップシェアを誇ります(※1)。※1 出典：ITR「ITR Market View：サイバー・セキュリティ・コンサルティング・サービス市場 2025」 Web アプリケーション脆弱性診断サービス市場、スマートフォンアプリケーション脆弱性診断サービス市場、ペネトレーションテストサービス市場：ベンダー別売上金額シェア（2025 年度予測）

当社は、1985 年の創設以来、科学の目で消費生活を分析。全国 1,200 社に導入されている食品表示作成システム「食品大目付そうけんくん」の実績を基に、全国約 20 万社の食品関連企業の DX を安全・安心な環境で強力に支援いたします。

—本件のお問い合わせ先—

株式会社エフシー総合研究所
企画開発部 食品安全事業室（担当：井田・森・高橋）
TEL: 03-6891-8507 / Mail: kakikaekun@fcg-r.co.jp